

平成19年度 鹿児島市学校教育大会実践研究のまとめ

鹿児島市立城西中学校

◇ 研究テーマ

確かな学力を定着させるための指導はいかにあるべきか

I 主題設定の理由

本校の教育目標は、めまぐるしく変化する今日の社会に積極的に対応し、自らの人生を創造することのできる人材の育成を目指し、「自分の進む道を正しく選択し、歩むことのできる人間の育成」としている。さらに、本年度の重点課題として「教科授業の充実」、努力点として「基礎学力の定着」、「学習態度の育成と学習の習慣化」をあげている。基本的な学習習慣を確立し、多様な学習形態や多彩な学習内容を工夫していけば確かな学力を定着させることができると考える。

II 研究の仮説と視点

1 研究の仮説

<仮説1>

各教科における基礎・基本を明確にし、定着のための指導法の工夫を行えば、確かな学力を定着させることができるであろう。

<仮説2>

生徒が、自ら学ぶ意欲を高め、学びに対する姿勢を身につけていけば、確かな学力を定着させることができるであろう。

2 研究の視点

(1) 基礎・基本の定着

- 暗記・暗唱事項の作成
→基礎的・基本的事項の明確化
- 諸検査の分析と考察
→標準学力検査や「基礎・基本」定着度調査の分析、検査活用についての研修
- 「実りの時間」の設定（総合的な学習の時間）
→基礎的・基本的な学習内容の継続学習

(2) 学習習慣の確立

- 「授業の受け方5か条」の徹底
→学業指導の共通実践
- 家庭学習の習慣化
→宅学習の充実、保護者への啓発、生徒会学習委員会の取組

(3) 指導法の工夫

- 分かる授業の展開
→1時間における学習課題の明確化、中心発問の工夫、評価の工夫
- 職員研修での取組
→評価についての研修、特別支援教育の充実、校内研究授業の実施

(4) 学習環境の整備

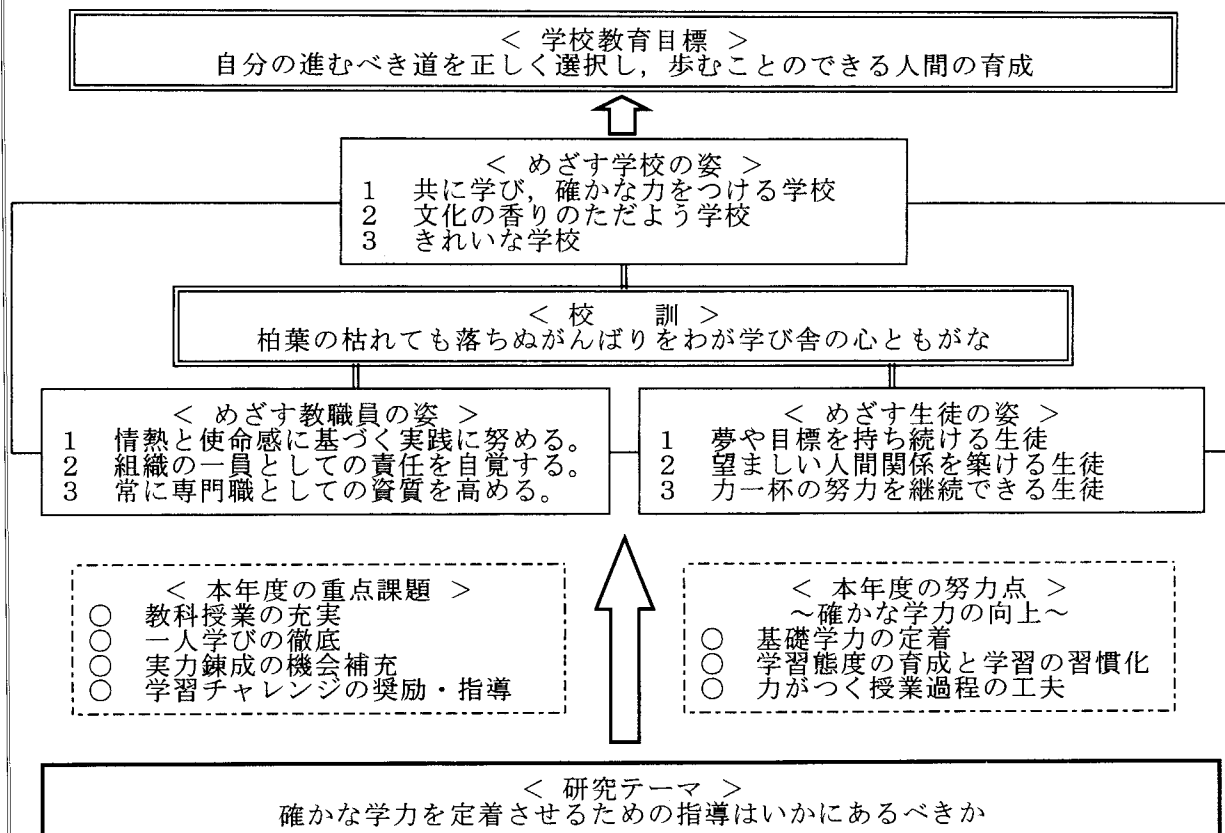
- 朝読書の実践
- 生徒指導の共通理解と共通実践
- 道徳教育の充実
- 教室設営や校内掲示の充実

Ⅲ 研究の全体計画

1 基本方針

- (1) 教職員としての資質・指導力の向上を図る。
- (2) 授業法改善を中心とした研修を推進する。
- (3) 学校教育目標達成のために、校内研究主題を設定する。
- (4) 校内研究テーマに即した個人テーマを設定し、年間を通じた研修を行う。
- (5) 校内研究テーマに即した教科別研究テーマを設定し、各教科部ごとの研究を推進する。
- (6) 先進校視察及び教育センター短期研修、教科等教育研修会には積極的に参加し、研究を深め互いに情報を共有できる体制を整える。

2 研究の概要



3 研修計画

月	研修内容	月	研修内容
4	校内研修計画	8	進路指導 特別支援教育【講師招聘】
	生徒指導全体計画・共通理解		カウンセリング【講師招聘】
	生徒会活動全体計画・共通理解		標準学力検査の分析【講師招聘】
	総合的な学習の時間全体計画・共通理解		人権同和教育
5	生徒指導事例研究(学年)	10	研究授業研修
	生徒指導事例研究(全体)	12	研究授業研修【講師招聘】
6	テーマ研修<通知表・評価>	1	服務規律 進路指導
	特別支援教育		2
7	総合的な学習の時間<評価>	2	研究授業研修
	服務規律		3